

平成 27 年 7 月 29 日（水）、外部講師をお招きし特養日永英水苑企画の研修会を桜英水苑にて開催しました。

「ふくしのはなし」

桜英水苑において、外部講師を招いた研修を行いました。皆さん勉強家です。外は 35 度を大幅に超える猛暑日の中、参加者は他施設で働いている介護職の方、特養やグループホームの介護職さん、看護職さん、ホームヘルパーさん、ケアマネさん、事務職員さん等、大幅に予想を超え、30 名の方が参加して下さいました。

はじめに、社会福祉法人英水会 ケアハウスグリーンライフ英水苑副施設長北野より、外部講師のご紹介を行いました。社会福祉法人光風会 アイリスの伊藤先生より「私が歩んできた介護」～介護という仕事の魅力～を約 1 時間 30 分、その後休憩をはさみ、いなべ総合学園高等学校 角谷先生より「イケてる福祉職員になろう」を約 1 時間おこないました。

特に伊藤先生が強調されたのは、質の高い介護サービスとは「介護を行う人の人間性によって介護の質が左右される」

そのために普段から「自分の行動に責任が持てるような生活を送る」ことの大切さを説かれていました人が成長するには、ケアによってケアをする人も変化し成長することが、介護の仕事の魅力であることをお話しされていました。

また、角谷先生のお話では、グループワークを交えたセッションを行い、その日から受講した皆さんがイケてる職員になるコツを伝授頂きました。プロとして毎日仕事でやっても、知らないこと解っていないことは、たくさんあります。

最後の締めくくりとして、社会福祉法人光風会 特別養護老人ホームアイリス 山下先生より、今後の介護サービスについてのお話を頂きました。介護職員は利用されるご本人、ご家族にサービスを提供する根拠を求められる時代が到来していることをお話しいただきました。先生方のお話を拝聴した感想ですが、ケアの奥深さ複雑さを改めて感じました。

全国を飛び回る伊藤先生、山下先生、角谷先生、本当にありがとうございました。残念ながら仕事の都合上研修に参加できない職員の為に、ぜひもう一度よろしくお願いいたします。

